

2017年度「先進プロジェクト研究」の受講生募集について

1. 先進プロジェクト研究とは

(1) 概要について

- 先進プロジェクト研究は、社会学研究科の複合的な研究分野を統合するような「横のネットワーク」を重視したプロジェクト的な枠組みとして、社会学研究科に所属する複数の専任教員により掲げられた研究プロジェクトのもと、教員と院生が協同し共同研究を進めていく科目です。
- 先進プロジェクト研究を受講する院生は、個々の「研究指導・論文指導」というくたでのつながりと「先進プロジェクト研究」というくよこのつながりを生かしながら、複合的に研究を深化することが可能となります。
- これまでに様々な研究テーマを持ったプロジェクト（クラス）が開講され、院生の研究力量の向上に大きな成果を上げてきています。
- プロジェクト毎に運営に必要な予算が措置されており、担当教員の判断のもとプロジェクトの研究テーマ・目的に合わせて予算を執行しながら研究活動を進めていきます。
- 各プロジェクトは3年間継続して実施すること基本としつつも、単年度の小テーマを掲げ、年度ごとに成果を積み重ねていく形態を採っています。

(2) 開講期間・単位数

通年・4単位

(3) 成績評価方法

先進プロジェクト研究を受講する院生は、夏休み明けに中間レポートまたは前期研究経過報告・後期研究計画書、当該年度終了ごとに「年次報告書」（教員との共同作成）を作成します。成績評価については、日常的な研究活動と報告書の内容を基に成績評価（A+～F 評価）を行います。

(4) 旅費交通費の補助制度

前期課程に所属する院生については「大学院博士課程前期課程研究実践活動補助制度」により、先進プロジェクト研究で実施する調査やフィールドワークに伴う旅費交通費が一部補助される場合があります。詳しくは産業社会学部事務室（大学院担当）に確認してください。
※後期課程に所属する院生は補助されません。

(5) 2017年度開講プロジェクト

別紙「2017年度開講プロジェクトのガイダンスおよび初回授業について」を参照してください。

2. 受講手続きについて

先進プロジェクト研究の受講は許可制となっています。受講許可を得るためには、以下を参照し期限内に申請を行ってください。

(1) 応募条件

社会学研究科応用社会学専攻博士課程前期課程または後期課程に在学し、1年間にわたり当該「先進プロジェクト研究」に主体的に関わることができる院生。

(2) 受講申請方法

申請期限までに「2017年度『先進プロジェクト研究』所属申請書」(所定書式)を産業社会学部事務室へ提出してください。申請書は産業社会学部事務室 院生用レターケースまたは社会学研究科ホームページから取得できます。

申請期限	2017年4月6日(木) 17時(厳守)
------	----------------------

(3) 受講可否

申請書に基づき、社会学研究科委員会が必要と認めた者に対して受講を許可します。許可者の発表は2017年4月12日(水) 13時にCAMPUS WEBで行います。なお許可者の受講登録は事務室で一括して行いますので、個人で受講登録を行う必要はありません。

(4) 重複受講

過年度にプロジェクトを受講している者が今年度も受講する場合は、以下の条件を満たしている必要があります。

所属課程	条件
前期課程	社会学研究科で開講している科目(指導科目群科目、実習・プロジェクト科目群科目を除く)を前年度までに5科目10単位以上修得していること。
後期課程	特にありません。

(5) ガイダンスと初回授業

別紙「2017年度開講プロジェクトのガイダンスおよび初回授業について」を参照してください。

※一部のプロジェクトについては、受講生募集に先立ち担当教員がガイダンスを実施し、担当プロジェクトについて説明をします。

※先進プロジェクト研究の時間割は便宜的に土曜日に配置しています。実際に授業を実施する曜日時限、場所については担当教員に確認してください。

(6) 備考

1つのプロジェクトにおいて受講登録者数が2名未満の場合、当該プロジェクトは開講しません。

以上

<2017 年度開講プロジェクトのガイダンスおよび初回授業について>

クラス	プロジェクトテーマ	担当教員	ガイダンス	初回授業
SA	外国人児童に対する ICT 学習支援ネットワーク構築の研究	小澤 亘 下条 正純	日時：4月4日(火)16時20分 場所：以学館31号教室	ガイダンス時に確認のこと
SB	東アジアにおける福祉国家化をめぐる学際的考察	加藤雅俊 江口友朗 櫻井純理 日暮雅夫		
SC	批判的实在論を基礎とする社会科学の理論および応用研究の探求	佐藤 春吉 木田 融男 杉本 通百則 松田 亮三		
SD	留学生支援プログラムの開発と評価	岡田まり 福間良明 吉田誠		

※ガイダンスや初回授業に出席できない場合は、直接、担当教員に相談してください。教員の連絡先は学修要覧に記載しています。

※各プロジェクト内容の詳細については、シラバスを参照してください。

以上

2017年度「先進プロジェクト研究」所属申請書

社会学研究科（前期・後期課程）	回生	氏名	フリガナ	
学生証番号	54			
研究テーマ			指導教員	先生
所属を希望するプロジェクトに○印をつけてください。		【SA クラス】外国人児童に対する ICT 学習支援ネットワーク構築の研究		
		【SB クラス】東アジアにおける福祉国家化をめぐる学際的考察		
		【SC クラス】批判的实在論を基礎とする社会科学の理論および応用研究の探求		
		【SD クラス】留学生支援プログラムの開発と評価		
	※所属申請にあたって、特筆すべき理由や事項・要望があれば、記入してください。			
* 前期課程に在学し、昨年度に引き続いて所属申請を行う者のみ下記に記入。				
履修済の科目を記入してください。	科目名	担当者	科目名	担当者
				履修済
備考				

※以下研究科記入欄

受付	研究科委員会承認	受講登録	備考

提出期限：2017年4月6日（木）17時
提出先：産業社会学部事務室 大学院担当